

**<死の宣告>**

2017 年の 1 月、私は、C T スキャンの報告を読んでいました。その報告書には、私の左の胸に埋め込んでいる I C D (心臓のペースメーカーと細動防止器) の真後ろに 18mm x 9mm の塊が見えるので、癌の可能性がある。念のため、PET スキャンをするようにとのことでした。その時、“癌かもしれないのか？” “死ぬのか？” と思いました。自分は、これまで充実した人生を送ってきたし、天国に行くという信仰もあるので、動揺はしませんでした。その時、どこからともなく “あなたの日を数えなさい” という声が聞こえたのです。それは、不思議な声でした。そして、それ以降この “あなたの日を数えなさい” という声は、いつも私の心の中にとどまっていました。それから癌の治療をし、その約一年後に癌が消えたと言われたのに、最近また首に再発したと言われて、治療を続けています。

<何のために日を数えるのか>

つい先日、高吉聖吾先生が詩篇 90 篇 12 節からメッセージされて、あの声 “あなたの日を数えろ” という意味は、“残りの日を悔いのない充実したものにしなさい” という意味以上に、“主なる神さまの恵みの中で神さまの為に生きなさい” ということだと知りました。“自分の為じゃなくて神さまのために生きる” ということ。・・・そうできたらうれしいなと思います。癌の治療室で、ある人が Cancer (癌) は祝福です。生きる意味を教えてくれるからと言っていたことを思い出します。本当にそうだと思います。癌は、死をいつも意識させてくれます。毎日、普通に死と共に生き、普通に主と共に生きることが出来るのは恵みです。

『私たちに自分の日を正しく数えることを教えてください』(新改訳 詩篇 90 篇 12 節)



折尾クリスチャンチャーチ

住所 〒807-0873

福岡県北九州市八幡西区藤原 2-12-6

電話 & FAX 093-692-9200 (9:00 ~ 13:00)

メール oriochurch@outlook.jp

URL <http://www.oriocristianchurch.net>